

2021年10月22日

報道関係者各位

ダイワボウ情報システム株式会社

ダイワボウ情報システム、学校/教育機関向け STEAM 教育環境の導入推進・支援を強化
～パートナー企業に向けた STEAM 教育向けパソコン、周辺機器等導入支援を開始～

ダイワボウ情報システム株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：松本裕之、以下、DIS）は、学校/教育機関向け STEAM 教育（数学、科学、技術、モノづくりや芸術の領域などを重視し、文理を横断した創造的教育）環境の導入推進・支援活動を強化し、実証研究への取り組みや販売店へのパソコン、周辺機器、ソフトウェアなどの導入支援に取り組みます。

■BEYOND GIGA に向けて

グローバル化、多様化、With コロナなど複雑な社会情勢の中で、AI やロボット、データなどテクノロジーを活用した課題解決が求められる Society5.0 社会を迎えています。そのような環境において、最新テクノロジーを活用し、社会的課題を解決できる人材の育成が急務となっております。また「GIGA スクール構想」により児童・生徒 1 人 1 台の端末環境が整備され、高等学校でも 1 人 1 台の端末環境及び活用は進みつつあります。BEYOND GIGA を見据えた人材育成のためには、GIGA スクール構想で整備された環境に加えて、最新のテクノロジーを組み合わせた先端教育を可能とする環境整備が必要と考えられます。

■先端テクノロジー活用人材の育成に向けた STEAM 教育環境の推進・支援

1 人 1 台の端末環境は、主に教科学習のツールの一つとして活用が進んでいます。STEAM 教育においては、創造的教育の場として STEAM Lab 環境（ハイパフォーマンス PC や 3D プリンターなどの周辺機器や、デジタルコンテンツ制作アプリケーションなどを設置した教室環境）や、その活用のための授業カリキュラム、教員研修等の支援など、「環境支援」と「活用支援」が重要です。DIS は、インテル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木国正、以下、インテル）が推進する学校/教育機関向け STEAM Lab プラットフォームの実証研究に協力し、研究実証校への導入や支援を行います。これらの活動を通じ、旧来、パソコン操作方法習得の場であった PC 教室からの改変や空き教室の有効活用など、学校内に STEAM Lab を構築する提案を行います。さらには全国のパートナー企業との連携により、学校/教育機関へ新しい学習環境の在り方や導入に向けた支援に取り組みます。

STEAM教育推進のためのSTEAM Lab構築支援

先進テクノロジー活用人材育成に向け、STEAM*教育環境の推進・支援

(AI/機械学習、モデリング/シミュレーション、プログラミング、データ解析、デジタルコンテンツ制作など活用するスキル習得)

1. 好奇心・創造性を育むSTEAM教育環境構築支援

- ・ハイパフォーマンスPC、高速LAN、NASなどによるインフラ環境
- ・デジタルコンテンツ制作アプリ、3Dプリンタなど周辺機器など

2. Lab環境活用するためのSTEAM教育/学習支援

- ・先端テクノロジーを活用し、課題解決する授業カリキュラムや教員研修の提供
(インテル Skills for Innovation フレームワーク提供)
- ・協力パートナーの製品・サービスと連動した授業カリキュラム/学習教材の提供

STEAM LAB環境事例：戸田市立戸田東小学校・中学校
(2020年6月25日開設)

LAB環境構成

- ・インテル
- ・Mini PC NUC (第11世代CPU搭載) x 21
- ・4Kモニター、LANスイッチ、NAS
- ・アドビ
- ・Adobe Creative Cloud アカデミック ライセンス
- ・リコー ジャパン
- ・電子黒板、3Dプリンター、プログラミング教材

PC、周辺機器、ソフトウェア、流通/販売など多くの協力パートナーが賛同、
国内教育市場でのSTEAM Lab環境導入に向け協力・支援

*STEAM教育：Science, Technology, Engineering, Mathematics and Arts Educationの頭文字。
数学、科学、技術、ものづくりや芸術の領域などを重視し、文理を横断した創造的教育

intel 2

<引用：インテル社資料より>

■DISの役割について

DISは、国内外1,300メーカーのIT商品を取り扱い、全国の営業拠点を通じて提供する国内最大級のディストリビューターとして、STEAM Lab環境に必要とされる機器やアプリケーションを最適な組み合わせで提供します。また、DISは、長年にわたり協業メーカーや全国のパートナー企業、教育機関と連携しながら、教育ICTの効果的な導入から導入後の活用方法までのノウハウを蓄積してきました。ICT市場の変革が加速する中で、地域のパートナー企業と共に、最新の情報と持ち得るノウハウを全国の教育機関に展開することでSTEAM Lab環境の普及促進を支援してまいります。

DISは、インテルが実施するSTEAM Labの普及促進を目的とした学校/教育機関への実証研究に協力し、本実証を通してパターンごとの最適な機器やアプリケーション環境の確立を行います。またPBL学習(問題解決型学習)に向けた研修など活用の支援及び導入促進に向けた提言活動を実施します。

実証校の応募に関しては、10月23日～11月25日迄インテルウェブサイトにて募集を開始します。

URL：<https://plan.seek.intel.com/steamlabpoc>

多数のご応募をいただいた場合には選考をさせていただきます。本活動の趣旨にご賛同・ご協力いただける学校/教育機関からのご応募をお待ちしております。

STEAM LAB 実証研究校募集！

STEAM Lab環境によるSTEAM教育推進を目的に
DIS、協力パートナー企業と共に実証研究校を募集します。

1. 募集校種： 小学校、中学校、高等学校、大学（教職課程）、教育委員会等
2. 実証研究期間： 2022年4月～2024年3月
3. 募集締め切り： 2021年11月25日（実証校決定は2021年12月予定）
4. 提供機材： パソコン、モニター、周辺機器、アプリケーションなど
（提供台数等詳細は実証校決定後、協議の上決定します。）
5. 実証研究内容： STEAM Lab環境を活用したSTEAM教育授業カリキュラム開発
ならびに授業実践（インテル/パートナーと協働開発）



STEAM LAB 学校導入例
戸田市立戸田東小学校・中学校



募集内容の詳細は、インテルSTEAM LAB実証校募集ページへ
右記QRコード、もしくは下記URLよりアクセス願います。（10月23日より募集開始）

<https://plan.seek.intel.com/steamlabpoc>

intel.

<引用：インテル社資料より>

インテル株式会社 執行役員 パートナー事業本部長の高橋大造氏は、次のように述べています。

インテルは、日本において、テクノロジーを発展させるための高度技術・活用人材の育成に向けた一人1台PCによる学習端末の導入、21世紀型スキルの育成、STEAM/プログラミング教育の推進を行っています。

この度、ダイワボウ情報システム株式会社様と連携の上、STEAM教育推進を目的としたSTEAM Lab実証実験校の募集を実施できることを非常に嬉しく思っており、多くの自治体教育委員会/学校からの応募をお待ちしております。

今後も、インテルではダイワボウ情報システム株式会社をはじめとしたパートナー各社様と連携の上、より良い教育環境を提供できる様、取り組んでまいります。

ダイワボウ情報システム株式会社について

DISはIT流通を支える国内最大級のディストリビューターとして、国内外約1,300社に及ぶメーカー・サプライヤーから仕入れたIT関連商品を、国内約19,000社の販売パートナー様を通じて、全国各地のエンドユーザー様へお届けしております。全国約90の営業拠点による地域に密着した営業体制を構築し、「顔の見えるディストリビューター」としてお客様の多様なご要望にお応えすることができます。

URL：<https://www.pc-daiwabo.co.jp>

【本件に対するお問い合わせ先】

ダイワボウ情報システム株式会社
戦略ビジネス推進部 文教グループ 山田、小谷
TEL：03-5746-6513

E-Mail：dis-bunkyo@pc-daiwabo.co.jp

【報道関係者お問い合わせ先】

ダイワボウ情報システム株式会社
総務部 総務課 長島
TEL：06-4707-8000

E-mail：webadmin@pc-daiwabo.co.jp

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。